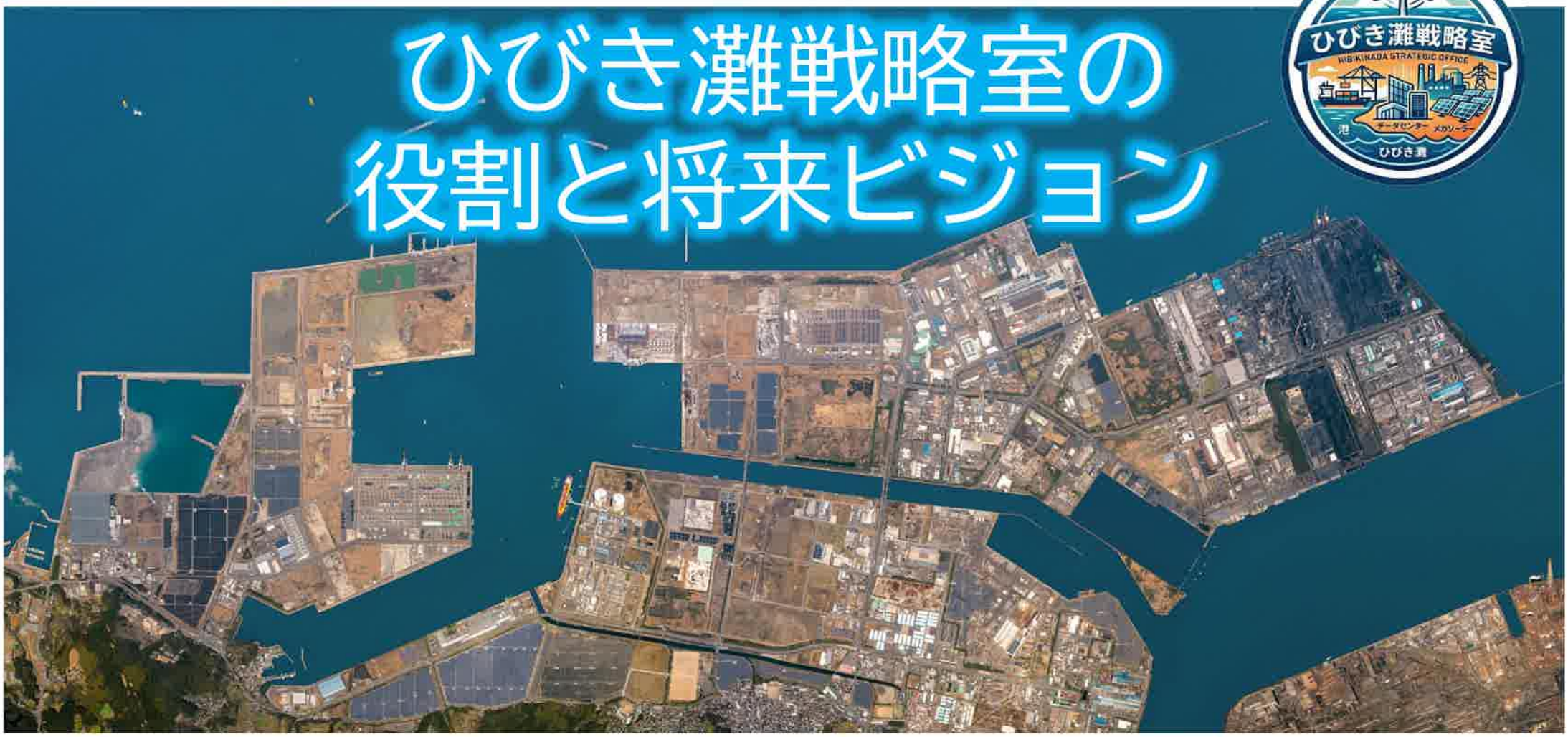
「若松あつまる会」
２０２５年度定時総会



ひびき灘戦略室の役割と将来ビジョン

令和８年１０月１日

北九州市　都市戦略局
次世代まちづくり担当理事　奥野　静人

北九州２０４３とは


北九州
2043
～暮らしと街を次のステージへ～
次世代まちづくり・投資に向けた戦略（たたき台）
Kitakyushu Action!
INVEST KITAKYUSHU

北九州２０４３とは

１「北九州2043」が目指すもの

多核分散型の都市構造を持ち、公共投資を中心に発展してきた北九州市が、**都市構造を変革し、市民の暮らしを次のステージへとアップデートすることを目的に、まちづくりの方向性や民間投資を呼び込むための戦略。**

「暮らしと街の飛躍」のチャンス

世界的な潮流の変化
- AI革命
- DX・GXの加速
- 国際環境の激変
- 都市が変革主体に

北九州市への強い追い風
- 技術やエネルギーの集積
- 投資増・需要増のトレンド（オフィス・マンション）
- 老朽化に伴う建て替え需要増
- 副首都構想／地域未来戦略

北九州市の強み・ポテンシャルへの投資価値が大きく上昇

目指す都市像	つながりと情熱と技術で、「一歩先の価値観」を体現するグローバル挑戦都市・北九州市
起点エリア	**小倉ブースト** 創造の拠点 / **黒崎リバイバル** 未来の生活モデルの拠点
推進力	フィジカルAI / エンタメ／カルチャー / アーバンネイチャー ＋ 強力な規制緩和・公的サポート
目標時期	2043年（市制80年）
目標投資額	1兆円（民間主導）

北九州２０４３とは

２　起点エリア　「小倉」・「黒崎」

小倉ブースト

人や企業を集め、交流を促進し熱量を高めることで、アイデアが生まれ挑戦が加速し、新たな投資や価値を生む**「創造の拠点」**を目指す。

黒崎リバイバル

世界を動かす技術を暮らしの中に実装し、テクノロジーによって生活の便利さや安心、豊かさを高めていく**「未来の生活モデルの拠点」**の実現を目指す。

起点エリア（小倉・黒崎）へ
戦略的に投資を呼び込む

市内各地（門司,小倉南,若松,八幡,戸畑）
に活力を生み、
暮らしの向上・経済効果を波及

北九州市全体の価値を高め、
さらなる投資と暮らしの質の向上を
呼び込む好循環を創出



響灘地区のポテンシャル（充実した港湾施設、広大な産業用地）

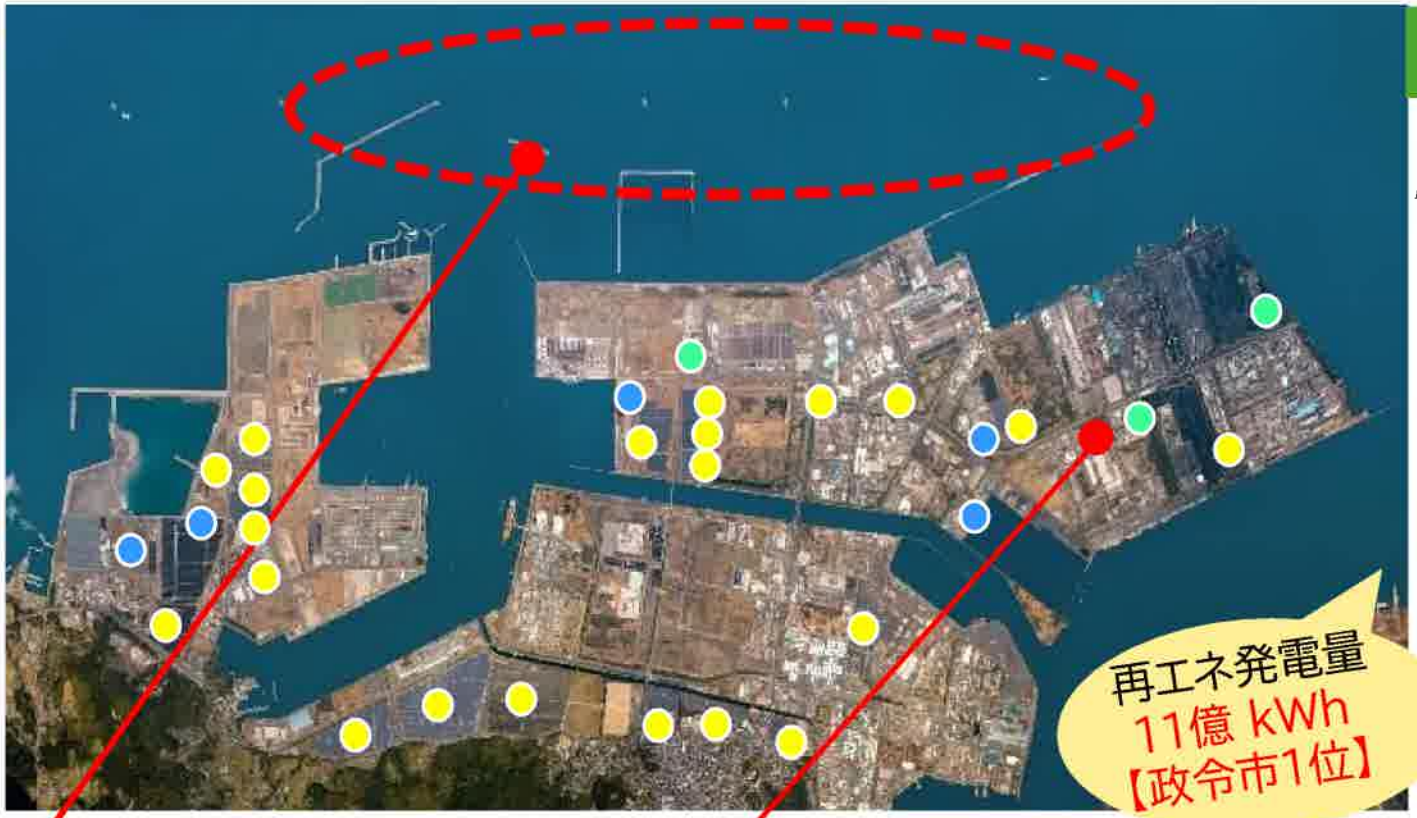


響灘地区のポテンシャル（再生可能エネルギーの集積）









再エネ導入容量

太陽光発電
327,441kW

風力発電
36,290kW

バイオマス発電
94,810kW

※FIT認定情報

響灘洋上ウインドファーム ＋ バイオマス発電の専焼化 ▶ 更なる再エネの増加



2025年度運転開始

✓9.6MW×25基

✓最大出力220MW

✓年間発電量
約5億kWh



2026年度本格稼働

✓112MW

✓年間発電量
約8億kWh

332MW

約13億kWh

響灘地区の現状と検討課題

【現状】エネルギーの供給拠点、港湾・産業拠点としては一流だが、・・・

- 個別最適の壁：企業間のつながり不足。小規模企業者のDX/GX余力不足。
- アメニティの空白：エリア面積2,000haに飲食店2軒。投資・採用に悪影響。
- 統計の死角：把握されない「数千人の下請け・流動ワーカー」の存在。
- 労働観の硬直：「DXより人が安い」という思考停止による、人手不足の深刻化。

一方、国内外で、
「企業間連携」や「アメニティ」が実装した、選ばれる産業団地づくりが進む



海外事例：デンマーク
カルンボー・シンバイオシス
電気・熱・水・廃棄物の企業間融通が実装した産業団地



海外事例：シンガポール
ジュロン・イノベーション・ディストリクト
「製造・R&D・学習・生活」を一体化した都市型産業団地



国内事例：熊本県
（仮称）三井不動産サイエンスパーク熊本プロジェクト
生産・物流・研究施設・ラボ機能を備えたコミュニティーの形成

ひびき灘戦略室の役割

- ✓ 「港湾」「産業」「環境」を「まちづくり」で統合
- ✓ GXやDXをチャンスに、響灘地区のポテンシャルを最大化

⇒ *世界中から企業や人が集まる国際戦略拠点へ*



■ひびき灘地区のＶａｌｕｅ Ｕｐイメージ）

響灘スマート・インダストリアル・パーク(SIP)への挑戦

～企業間の壁を越え、データとフィジカルAIで「次世代のSIP」へ再生～

【検討課題】 デジタル×グリーン×デザインによる変革

※生成AIによるイメージ

①B2Bアセット共有

電力・熱・モビリティを「相乗り」し、
地区全体を効率化



②フィジカルAI実装

多言語・身体支援により、
誰もが高度に働ける現場を創出



製造業×サービス業

選ばれる
次世代SIPへ！

③都市OS実装

都市OSで潜在需要を可視化し、
民間サービスの進出を加速



④SIPデザイン

働く人が誇りを持てる景観、
高度人材を惹きつける就業環境を創出。



実現に向けた取組み（検討の時間軸別）



✓ 【短期： 3年後】働く環境のWell-being向上

・交通渋滞対策（共同送迎バスの検討）
・就業環境の改善（利便施設の検討）　　など

⇒　響灘地区まちづくり推進連絡会議
　　KitaQ共創PORTで共創パートナーづくり

✓ 【中期：10年後】ビジネス基盤の拡張（次世代アセットへの転換）

・ポストFITを見据えたメガソーラー用地の高度利用
・低利用資産・埋立地の早期活用　　など

✓ 【長期：20年後】次世代SIPの創造

・産・学・官による『次世代のインダストリーパーク』を創造

響灘地区の利便性向上（トピックス）

工業団地に好アクセス
全183室

■ワーカーズホテル北九州若松

【㈱ワーカーズホテル北九州若松】

・就労者向け**宿泊・休息施設**
・**レストラン**や**会議室**を**併設**

令和９年４月１日開業予定



■HIBIKI食堂

【㈱ビートルエンジニアリング】

・うどんや定食を提供する**飲食施設**
・**公衆トイレ**や**トラックプール**を**併設**

令和９年度上期開業予定

響灘工業団地内
初めての飲食店




ご清聴頂きまして
ありがとうございました。
CAFE
RESTAURANT
CONVENIENCE STORE
DRUG STORE
FITNESS
SHOP
RESTAURANT & CA
SMART FACTORY
H2 STATION
From Hibiki-nada
to the Future
※生成AIによるイメージ